

No.	001	—	4012	事務事業名	市長公用車運転				公的関与	9			
PLAN	課名	総務課		係名	秘書係		電話番号	089-964-4400		メールアドレス	soumka@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	内部管理事務・その他		事業運営方法	直営		実施計画	非該当	事業期間	平成 16 年度 ~		期間設定なし	
	総合計画	政策目標	※ 該当なし			政策項目				主要施策			
	事業の目的	市長を公務が行われる場所へ送迎するため。					根拠法令等	東温市市長車等の使用に関する要綱					
	事業の手段	市長を乗せた公用車を安全に運転します。					掲載計画						
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標		
		事故件数		安全運行を実施できているかを判断するため。			件	目標 0	0	0	0		
								実績 0	0				
								目標					
								実績					
						目標							
DO	活動内容	①	市長公用車の運転			④							
		②	市長公用車の安全運行			⑤							
		③											
	予算費目	会計	一般会計			費目名	総務			費			
	直接事業費		令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度予算	備考							
		国・県支出金	0千円	0千円	0千円	令和2年度以降は新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴って、庁舎外の出張が大幅に減少しているため、業務量が減少しております。							
		地方債	0千円	0千円	0千円								
		その他特定財源	0千円	0千円	0千円								
		一般財源	0千円	0千円	0千円								
	計(A)	0千円	0千円	0千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.050人 312千円	0.010人 62千円	0.025人 155千円									
	臨時職員工数・経費	0.800人 1,590千円	0.388人 769千円	0.500人 990千円									
全体事業費(A+B)		1,902千円	832千円	1,145千円									
一次評価者	秘書係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	市長の公務を遂行する上で庁舎外で行われる行事等へ出席するためには必ず市長を送迎する必要があります。												
有効性	公共交通機関を利用する場合と比較して移動時間及び移動距離の短縮を図ることができます。また、市長の身体及び情報上の安全性の観点からも有効性は高いと考えます。												
達成度	市長を安全に送迎するため、今後も道路交通法等を遵守し、安全運行に努めます。												
効率性	市長公用車の運転手を専属とすることで、市長の急な出張(外出)に対応可能となっています。また、運転手は正規職員ではなく、会計年度任用職員であり、コストを削減しています。												
当面の課題	市長の出張(外出)がない場合は、公用車を運転する必要がないため、時間のロスが発生しています。												
改訂計画	時間を有効活用できるように検討していきます。												
二次評価者	総務課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	市長公用車の運転手を専属とすることで、市長の急な出張に対応が可能ですが、それ以外の時間にロスが生じているため、今後時間の有効活用を検討する必要があります。												

No.	001	—	4013	事務事業名	公用バス運転				公的関与	9			
PLAN	課名	総務課	係名	秘書係	電話番号	089-964-4400		メールアドレス	soumka@city.toon.ehime.jp				
	事業区分	内部管理事務・その他		事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	平成 16 年度 ~	期間設定なし			
	総合計画	政策目標	※ 該当なし		政策項目				主要施策				
	事業の目的	市有施設の利用者及び国・県・市町村が主催又は共催する会議、研修、行事等の参加者を送迎するため。				根拠法令等	東温市公用バス運行管理要綱、東温市公用バス登録運転手運用規程						
	事業の手段	送迎者を乗せた公用バスを安全に運転します。				掲載計画							
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	最終目標			
		事故件数	安全運行を実施できているかを判断するため。		件	目標	0	0	0	0			
						実績	0	0					
						目標							
						実績							
					目標								
	実績												
活動内容	①	公用バスの運転			④								
	②	公用バスの安全運行			⑤								
	③												
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	総務		費					
	直接事業費		令和 元 年度決算	令和 2 年度決算	令和 3 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	令和2年度以降は新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴って、各課からの公用バス運転依頼が大幅に減少しているため、業務量が減少しています。							
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円								
	計(A)	0 千円	0 千円	0 千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
	臨時職員工数・経費	0.287 人	570 千円	0.106 人	210 千円	0.141 人	279 千円						
全体事業費(A+B)	570 千円		210 千円		279 千円								
一次評価者	秘書係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	多人数の送迎は、公用車複数台で送迎するより公用バス1台で送迎の方が効率的であるため、必要性は高いと考えます。												
有効性	公用バス利用者は、公共交通機関を利用する場合と比較して移動時間及び移動距離の短縮を図ることができるため有効性は高いと考えます。												
達成度	公用バス利用者を安全に送迎するため、今後も道路交通法等を遵守し、安全運行に努めます。												
効率性	市長公用車運転手が市長送迎のない時間に公用バスを運転するため、時間を有効活用できています。また、市長公用車運転手が対応できない場合は、登録運転手を採用しており、時給雇用のため、運転時間に対してのみ報酬を支払っています。												
当面の課題	バス2台に対して運転手が4人(市長公用車運転手1人、登録運転手3人)いるため、人数の不足は発生していません。また、市長公用車運転手は、市長送迎のない時間に公用バスを運転し、また、登録運転手は、時給雇用のため、運転時間に対してのみ報酬を支払っています。したがって、人件費コストは、効率的であると考えています。												
改 革 画	現時点では、最適であると考えています。												
二次評価者	総務課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	市長公用車運転手が対応できない場合に、登録運転手を時給雇用し、運転時間に応じた報酬を支払っており、効率的な対応ができていると考えます。												